



C. BECHSTEIN GOLDEN SUMMER FESTIVAL NIPPON SYMPHONY CONCERT Vol.28

特別監修: 中野 雄 / 音楽監督・指揮: 新田 孝

～天上からの諧調 & ロマンティシズムの極致～



ピアノ: 田中 美千子



指揮: 新田 孝



ピアノ: 鷺宮 美幸



ヴァイオリン: 寺沢 希美



ピアノ: 森岡 薫



指揮: 中西 陽一



指揮: 戸塚 亮一

オーケストラ: **NIPPON SYMPHONY**

(統括: 山崎 弾)

2022 / **7/22** **金**

18:00 開演 | 17:00 ロビー
開場

東京芸術劇場コンサートホール

Program.....

- ・ラフマニノフ: ピアノ協奏曲 第2番 (ピアノ: 鷺宮 美幸)
- ・モーツァルト: ピアノ協奏曲 第21番 (ピアノ: 森岡 薫)
- ・チャイコフスキー: 「白鳥の湖」より 白鳥たちの踊り 情景 ワルツ (指揮: 中西 陽一)
- ・中西 陽一: 七夜月 集 (指揮: 中西 陽一)
- ・モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲 第3番 (ヴァイオリン: 寺沢 希美)
- ・ショパン: ピアノ協奏曲 第2番 (ピアノ: 田中 美千子)
- ・J・シュトラウス: ポルカ「雷鳴と稲妻」 (指揮: 戸塚 亮一)

主催: NIPPON SYMPHONY NPO法人ニッポン・シンフォニー

共催: 孝遊会 (新田孝後援会)

特別支援企業: 株式会社 ベヒシュタイン・ジャパン

後援: 岡山市 (一社)K国際コンクール (一社)全日本プラスシンフォニーコンクール

(株)ゲイツオンホールディングス (株)ムジカ・チェレステ 和知の会 株式会社TSTレーダーズ (株)中野・宇治の会

特別後援: NPO法人 天の麗未来研究所(代表理事:石川陽子)

協賛: ヴィエムネット株式会社

協力: コンサート・ラド (株)SPプランニング

お問合せ: nipponssymphony@docomo.ne.jp 090-6927-3447

NOP法人ニッポン・シンフォニー <http://nipponssymphony.jp>



アクセス

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

チケット

S席(指定) 8,000円 A席(指定) 7,000円

※ 事情による曲目などの変更予めご了承下さい。

◆ ニッポン・シンフォニー Nippon Symphony, Orchestra

東京芸術大学、桐朋学園大学、名門音楽大学出身の精鋭プレイヤーによって構成され、格調と熱気の演奏で知られている。私たちは、永遠に偉大なる曲として光芒を放つ作品の最高の形式に最高の内容を注ぐこと、そして技法の完成を超越した境地、すなわち音楽にそなわる生命の力を表現することを目標としながら、演奏者と聴衆が一体となって作り上げるという本来の意味のコンサートを実現し、生の雰囲気と充実感を味わっていただけるように努力しております。

◆ 新田 孝 Takashi Nitta, Conductor

東京芸術大学音楽学部首席卒業。東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席ホルン奏者を務めながら指揮法を山田一雄、小澤征爾、秋山和慶、小林研一郎などに学ぶ。ベルリン芸術大学、ケルン音楽大学にて指揮法をV・ヴァンゲンハイム、J・マイヤーに学び、在独中はカラヤン、ベーム、クライバー、ザヴァリッシュなど世界的巨匠の薫陶を受ける。自ら主催するNIPPON SYMPHONY CONCERTシリーズ(東京芸術劇場)は今年で第28回を迎える。総合プロデュース/中野雄とのWORLD PEACE CLASSIC CONCERT～華麗なる協奏曲の祭典～シリーズ(東京芸術劇場、サントリーホール)は、深沢亮子(ピアノ)、今井信子(ヴィオラ)、H・ミュラー(ヴィオラ/ウィーン響首席)、A・スコッチ(チェロ/元ウィーンフィル首席)など世界的ソリストをはじめ新進気鋭との高度な音楽表現と絶妙なアンサンブルにより絶賛され、2020年にはベートーヴェン生誕250周年記念・魂の協奏曲全集(8曲)を開催し大成功をおさめる。NIPPON SYMPHONY 主宰/音楽監督・常任指揮者、ペヒシュタイン・カンマーオーケストラ 常任指揮者、(株)ペヒシュタイン・ジャパン音楽顧問など。(座右の書)亀井勝一郎「愛の無常について」倉田百三「静思」など。

◆ 田中美千子 Michiko Tanaka, Piano

東京藝術大学附属音楽高校、東京藝術大学を経て東京藝術大学大学院修士課程修了。ドレスデン音楽大学大学院修了。ドイツ国家演奏家資格取得。その後ドレスデン音楽大学非常勤講師を務める。ドレスデン国立歌劇場(ゼンパーオーパー)で大学オーケストラ演奏会のソリストを務め、モーツァルトのピアノ協奏曲を演奏。その他ドレスデン、マイセンにおいて数々のコンサートに出演。1995年マルクノイキルヒェン国際コンクールにおいて公式伴奏者を務め、最優秀伴奏者賞受賞。1997～2000年東京藝術大学大学院室内楽科演奏助手。2001～2004年同非常勤講師。1995年、東京および名古屋にてデビューリサイタル開催。以来現在まで定期的にリサイタルを開催している他、国内外で様々なコンサートに出演している。2006年より「浦川宜也&田中美千子 室内楽シリーズ」を開催。元上野学園大学教授。

◆ 鷺宮 美幸 Miyuki Washimiya, Piano

7歳よりピアノ、作曲、バイオリンを始める。その後、桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学ピアノ科入学。在学中、フランス音楽界の第一人者H. ビュイグ＝ロジェ氏の推薦で、パリに留学。帰国後、同大学を卒業。第56回日本音楽コンクール入選を皮切りに、UFAM国際コンクール・室内楽部門第2位、日本室内楽コンクール第3位、国際ピアノデュオ・コンクール2台4手部門第2位(日本人最高位)など、多くのコンクールに入賞するとともに、トゥール国際アカデミーでは2年連続で最優秀受講生に選ばれた。2013年には、Kris Foundationに招聘され、シンガポールでMetropolitan Festival Orchestra、指揮Chan Tze Lawとグリーグのピアノ協奏曲、ベートーベンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」を一夜で演奏し「The Straits Times」で絶賛された。2016年、第8回 World Peace Classic Concertでは、新田孝指揮、Nippon Symphonyとラヴェルのピアノ協奏曲を演奏し、雑誌「音楽現代」で、「真の意味で実力者」と評価され、また、2017年にラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を演奏し、「ヴィルトゥオーゾ」と評価された。「ピアノ&ピアニスト」(音楽之友社、2018年1月発行)の「日本の名ピアニストたち」にも選ばれた。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のクリストフ・ハルトマン、イ・ムジチ合奏団のマッシモ・パリス、ヴィト・パテルノステル、またジャン・ワン、マクサンス・ラリュエ、レ・ヴァン・フランセのジルベール・オダグ、ミッシェル・マイスキーなど、国内外の著名なソリストと共演。NHK・BS「びあのピアノ」、NHK・FM「名曲

リサイタル」にソロで、また室内楽、伴奏でも度々出演した。

これまでにピアノを寺西昭子、村手静子、T. バラスキヴェスコ、高木茉莉、松浪佳子の各氏に、室内楽をJ. M. ダマーズ、三善見、H. ビュイグ＝ロジェ、クリスチャン・イヴァルディの各氏に、チェンバロを遠藤陽子氏に師事。現在、ソリスト、室内楽奏者、桐朋学園大学嘱託演奏員、オメガ・ピアノトリオのメンバー(Vn. 松実健太、Vc. 唐津健)として活躍。CDに、「ワッシー・ファンタジア」(Pf. 鷺宮美幸/DQC65パスティエル)、「シヨスタコヴィチ」(Via. マッシモ・パリス、Pf. 鷺宮美幸/C00090ダ・ヴィンチ・クラシック)など数多くリリースし、いずれも高い評価を得ている。オフィシャルサイト <http://www.miyuki-washimiya.com/>

◆ 寺沢 希美 Nozomi Terasawa, Violin

4歳よりヴァイオリンを始める。ザルツブルク音楽祭のコンチェルト・ソリスト・コンクール優勝。ザルツブルク音楽祭という世界的な大舞台からヨーロッパデビューを果たした。ザルツブルクより芸術文化賞、モーツァルトフェスティバルより最優秀演奏賞受賞。ウィーンフィル・ヴィルトゥオーゾ、チェコフィル室内管弦楽団等、世界最高レベルのオーケストラのメンバーとの共演を重ね、オランダ、イギリス、フランス、オーストリアなどでコンサート出演する。その後英国王立音楽院在学中には、ロンドンのロイヤル・オペラハウスにてエルトン・ジョンのコンサートに出演。また国内でもこれまでにサントリー大ホールにて東京フィルハーモニー交響楽団、東京芸術劇場大ホールにて飯森範親指揮・東京交響楽団、小林研一郎指揮・日本フィルハーモニー交響楽団等とソリストとして共演。英国王立音楽院演奏家ディプロマコース卒業(最優秀演奏賞のDipRAM受賞)。日本音楽財団より銘器ガラルネリ・デル・ジェス「ムンツ」を貸与される。2015年「Lovely♡恋音」発売。日経CNBC「Save Earth」のTVCMイメージキャラクターに抜擢され、三菱電機、旭化成、フコク生命などの大手企業とのコラボレーションCMに出演し注目を集め、TV・ラジオ・雑誌への出演も多く、多彩に活躍中。<https://www.nozomi-violin.com>

◆ 森岡 薫 Kaoru Morioka, Piano

昭和音楽大学卒業。特別賞受賞、卒業演奏会・読売新人演奏会出演。翌年、オーストリア国立ザルツブルクモーツァルト音楽芸術大学入学。6年間研鑽を重ねる。2005年同大学修了。在学中に現代曲をモーツァルトフェスティバルにて初演。下八川圭祐奨学生。在学中にソロリサイタル、同協会推薦コンサートを皮切りに国内外で演奏活動を開始、現在に至る。2011年10月デビュー CD「ピアノファンタジー」～バッハ モーツァルト ベートーベン～、2016年7月セカンドCD「チャイコフスキーピアノコンチェルト第一番」をベルタレコードより発売。その他、書籍、ラジオ、新聞、雑誌などメディア出演。2020年 バッハ平均律のCDをベルタレコードより発売予定。岡悠紀子、米良紀子、今堀恵、小池純江、カルラジュディチ、ペーターラング、ペーターフォイトヴァンガーに師事。

◆ 中西 陽一 Yoichi Nakanishi, Conductor

千葉県出身。早稲田大学法学部卒業。母に音楽の手ほどきを受けた後、ピアノを新井精、富永峻、ジャズを本間英紀、音楽理論を彦坂恭人、指揮法を新田孝に師事。ニース地方音楽院のピアノコースでPascal Rogé に学び、卒業演奏会に出演し好評を博す。オリジナルのヴァイオリン曲、ピアノ曲を京成バラ園、ペヒシュタインカフェ・コンサートなどで発表。その他合唱、オーケストラ曲などを作曲。混声合唱団コール・ブラウエン所属。

◆ 戸塚 亮一 Ryoichi Totsuka, Conductor

1939年生まれ。慶応義塾大学、河合楽器ドイツ駐在員を経て1980年ドイツにて起業。テクニクス電子楽器、ピアノを扱う卸販売会社を経営。1987年ペヒシュタインの日本総代理店を開始。現在(株)ペヒシュタイン・ジャパン代表取締役会長。ドイツでの経験を活かし、独自の音楽/ピアノの普及啓蒙活動を30年以上展開。著書「ペヒシュタイン物語」「誰でもすぐ弾けるピアノ」編著書「私のペヒシュタイン物語」。現在 新田孝の元、指揮法を勉強中。